

## 出産報告

工事部 おかの 岡野主任

第二子  
いちが 衣千花ちゃんご誕生!



(一言コメント)「がんばります!!」



## 社内 イベント情報

11月1日  
創立記念式典

11月8日  
安全研修会

12月1日  
忘年会(太閤園)

12月28日  
仕事納め・納会

1月5日  
初出・新年祝賀会

2018年6月2日(土)・3日(日)

# 社員旅行(熊野古道・那智勝浦)

## 旅行体験記

ゴトン、ゴトン…太平洋の海沿いを走る和歌山方面行の列車に揺られながら、6月2日森長工務店の社員旅行は始まりました。天気は絶好の晴天。まずは、世界遺産の熊野古道へ。石畳と木々から差し込む光の神聖な空間を感じ感動しながらも、普段の運動不足を感じる体に、いつの間にか歩くのに必死になっている私を含め社員の方々。やっとたどり着いた那智の滝の雄大さに見とれながら、爽快感を感じ、集合写真を撮りました。

その後はカメの形をした船に乗りホテル浦島へ。そこは離島の上に建っていてまるで竜宮城でした。帰るのを忘れるほどという由来の洞窟の形をした忘帰洞温泉に入り波の音を聞き海を眺め、熊野古道を歩いて疲れた体を癒しました。その後は恒例の宴会へ。和歌山の幸をたっぷり頂き、ゲーム大会などをして楽しみました。

二日目は自由行動になりました。私は、那智勝浦の商店街へ。マグロ市場では、たくさんのマグロが並べられていました。また、地元の人が買いにきている惣菜屋でマグロメンチカツを購入し、お土産にしました。そして行きと同じ列車に乗り楽しかった那智勝浦の旅は終わりました。



宴会でのゲーム大会の一コマ。  
太田課長大活躍(笑)



宿泊先の「ホテル浦島」で全員写真!  
土居センター長の視線が…(笑)



空気が澄んでいて、  
マイナスイオンに癒されました~



果てしない石畳の階段は  
辛かったけど、登りきると爽快~!

社員のための旅行は久々だったそうで、気兼ねのないワイワイした雰囲気になりました。日ごろ話す機会のない方々ともお話しできて、社員同士の絆が深まったと思います。

営業事務 村井 沙織



壮大で迫力のある滝に  
みんな感動!!

熊野古道は登り切れるかなと思いましたが、社員みんなでわいわいがやがやと楽しく登れました。宴会も総務の企画で面白かったです。短い旅でしたが社員みんなの心が一つになった旅行でした。

工事部 出水所長

宴会がとても楽しかったです!森長室長と山崎主任が中心となって楽しい余興をしてくれまし(笑)。景色で貰った図書カードで子供にドリルと塗り絵を買いました。

設計積算部 太田課長

空気の良い熊野古道を歩くと汗ばむ陽気で天気に恵まれ本当に良かったです。那智の滝では落水の音や水しぶきにより全身でマイナスイオンを感じリフレッシュできました。あっという間の旅行でしたが、より一層社員の絆が深くなりました。

工事部 先間君

第16号  
2018年10月

森長工務店の旬の  
情報をお届けします。

# MORINAGA PRESS



第4回森長工務店 安全衛生協会ボウリング大会

巻頭メッセージ P.1

「若手社員インタビュー」 P.2

お客様訪問・トビックス  
竣工だより・進行中現場 P.8

旅行体験記・イベント情報  
その他 P.4

支え合いの中に生きがいを見出す

「人」という字は、二本の線が支え合っています。また、「人間」という言葉は、人之間と書きます。人は支え合わねば生きられないし、人生は人間関係を生きることだとこの字が教えてくれています。

同じことを福岡伸一さんは、生物学者の立場から次のように言っておられます。

この世界のあらゆる要素は、互いに連関し、すべてが一对多の関係で繋がっている。つまり世界にも、身体にも本来、部分はない。部分と呼び、部分として切り出せるものもない。世界のあらゆる因子は、互いに他を律し、あるいは相補している。

(福岡 伸一「動的平衡」)

小は細胞次元から、大は宇宙次元に至るまで、互いに関連し合い支え合っていて、独立して存在しているものなどないのです。

私たちは自分のことを独立の存在として考え、個としての人生があるように思いがちです

が、それは主観的な錯覚に過ぎないのではないのでしょうか。人間は集団の中でしか生きられないし、生きがいも仕合せも人との関係の中しか見い出せない存在であるように思います。

だからこそ生きがいを見出し仕合せになるためには、自分が属している集団の中での役割をしっかりと果たしていくことが大切なのだと思います。家庭、会社、地域、さらには国家に対して、何らかのお役に立っていくこと。それが取るに足りない些細なことであっても、その人なりの役割を果たしていくことが人生の充実には不可欠なのではないのでしょうか。



代表取締役 森長 敬

## 編集後記

MORINAGA PRESS第16号編集にあたり、ご協力並びにご支援いただきました皆様へ感謝申し上げます。大阪北部地震や西日本豪雨、大型台風等の影響により全国各地において多くの方々に被害が発生しました。被災された方々にお見舞い申し上げ、一日も早い復興を心より願っております。

昨今の自然災害を体験し、これからは防災に関する基準を見直さなければならないと感じました。今までは大丈夫だったから…という心の中にある安心、物事に関する考えを見直す必要がある気がします。気候・気象・自然現象は年々変化しています。それに順応し、今後起こり得る様々な自然災害に準備出来るよう個人レベルで意識を高めて行動しようと感じます。

今号が皆様のお手元に届く頃には、残暑も過ぎているかと思いますが、今夏の酷暑の疲れで体調不良にならないようご自愛下さい。  
(編集担当)

MORINAGA PRESS 第16号 2018年10月

株式会社 森長工務店  
〒535-0003  
大阪市旭区中宮 1-1-11  
TEL06-6952-3331  
FAX06-6953-5631  
www.morinaga-net.co.jp

# 若手社員インタビュー ~入社してからの感想~



工務部 上田 碧輝  
(入社3年目)

福田 私も最初の頃は、職人さんとして上手にコミュニケーションが取れず悩んだ時期もありましたが、現場をこなしていくうちに慣れ

上田 現場での事です。職人さんが40〜50代くらいの方が多く、私より年が倍以上の職人さん達に作業をお願いをしても私の説明不足もあり、ちゃんと聞いてもらえなかったり、質問されても答えられなかったりという事があり、コミュニケーションを取るの大変でした。

でも、引渡しの時に、お施主様に喜んでいただいている姿を見たり、お礼の言葉を掛けていただいた時には自分の中でもしんどかった思いより、達成感の方が大きかったです。

今回は工事部の若手社員にインタビューさせていただきます。

それではまず、入社してからの振り返り感想をお聞きしたいと思います。

上田君いかがでしょうか？

上田 本当にあつという間でした。全ての事が初めての経験で毎日充実していましたが、しんどかった事が多かったなという気持ちもあります。

しんどかった事は例えばどのような事ですか？

上田 現場での事です。職人さんが40〜50代くらいの方が多く、私より年が倍以上の職人さん達に作業をお願いをしても私の説明不足もあり、ちゃんと聞いてもらえなかったり、質問されても答えられなかったりという事があり、コミュニケーションを取るの大変でした。

でも、引渡しの時に、お施主様に喜んでいただいている姿を見たり、お礼の言葉を掛けていただいた時には自分の中でもしんどかった思いより、達成感の方が大きかったです。

先問 社長直々に研修をして下さる

先問 研修で使っている「修身教授録」※1の内容が難しいですが、社長の考えや他の若手メンバーの考え方を聞いて勉強になっていきます。私と違う考え方も多く、色々な考え方を学ぶことで自分の成長にも繋がっていると思います。

福田 私も研修内容というか「修身教授録」が難しくついていくのが怖いです(笑)。でも、これから仕事でも色々な苦労があると思います。その時にどのような考え方を身につけていくか、大事さを学んでいます。

先問君から社長研修の話が出来ますが、社長研修での感想はありますか？



工務部 先間 裕人  
(入社2年目)

先問 私は、想像していたよりも職人さんが優しくかったです。合同旅行やボーリング大会で職人さん達と親密になれた事が良かったと思います。また入社半年前から参加している社長研修※1で若手先輩社員の方達と接する機会もありません。早くも

先問 私は、想像していたよりも職人さんが優しくかったです。合同旅行やボーリング大会で職人さん達と親密になれた事が良かったと思います。また入社半年前から参加している社長研修※1で若手先輩社員の方達と接する機会もありません。早くも

先問 研修で使っている「修身教授録」※1の内容が難しいですが、社長の考えや他の若手メンバーの考え方を聞いて勉強になっていきます。私と違う考え方も多く、色々な考え方を学ぶことで自分の成長にも繋がっていると思います。

後どのような社員になりたいかを聞かせて下さい。

福田 先輩社員の方達は、入社してすぐの不安な時に優しく仕事の事を教えていただいたり安心してやらせてもらっていました。会社で雰囲気は先問君と一緒にアットホームな感じだと思っています。月に数回、全社員集まる会議などで、先輩の方達からも気軽に「最近どうや？」と声を掛けてもらえるので嬉しかったです。

先問 本会社に帰ると、総務部の方がみんな「おかえり」「おつかれさま」と声を掛けてくれたり、月例会※2などで他の現場の先輩から声を掛けてくれて話かけてくれるのでアットホームな雰囲気を感じます。

先問 本会社に帰ると、総務部の方がみんな「おかえり」「おつかれさま」と声を掛けてくれたり、月例会※2などで他の現場の先輩から声を掛けてくれて話かけてくれるのでアットホームな雰囲気を感じます。

先問 本会社に帰ると、総務部の方がみんな「おかえり」「おつかれさま」と声を掛けてくれたり、月例会※2などで他の現場の先輩から声を掛けてくれて話かけてくれるのでアットホームな雰囲気を感じます。

先問 本会社に帰ると、総務部の方がみんな「おかえり」「おつかれさま」と声を掛けてくれたり、月例会※2などで他の現場の先輩から声を掛けてくれて話かけてくれるのでアットホームな雰囲気を感じます。

※1「修身教授録」現在使用中の社長研修の教材です。過去には「松下幸之助1日1話」等様々な教材を使用しています。

※2「月例会」本会社に1回全社員参加で開催しています。様々なテーマを用い対話をする機会を設けています。

※3「月例会」本会社に1回全社員参加で開催しています。様々なテーマを用い対話をする機会を設けています。

先問 安心して現場を1人で任せてもらえる所長になってほしいです。そのためには、1級施工管理技士の資格取得はもちろんですが、主任や所長の背中をしつかり見てなんでも吸収していきたいです。そして、会社を引っ張っていく気持ちで自分ができる事を一杯頑張ります。



工務部 福田 豊  
(入社2年目)

先問 安心して現場を1人で任せてもらえる所長になってほしいです。そのためには、1級施工管理技士の資格取得はもちろんですが、主任や所長の背中をしつかり見てなんでも吸収していきたいです。そして、会社を引っ張っていく気持ちで自分ができる事を一杯頑張ります。

上田 今の私が、先輩達に抱いてほしいような印象を若手社員に持つためには、頼れる現場所長になりたいです。人間的にも成長し、会社を引っ張っていきけるような存在になれるよう頑張ります。

福田 1級施工管理技士と1級建築士を取得し、現場では職人さんに頼りにされ、会社では、社員のみなさんに安心して現場を任せてもらえるような所長になる事です。



粉浜学園建設西園舎改築工事  
設計者: 貴志環境企画室  
完成日: 2018年7月31日  
構造・規模: S造・3F、施工床面積: 623.97㎡



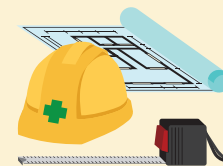
大阪府警察第二方面機動警ら隊新築工事  
設計者: 壇建築計画事務所  
完成日: 2018年8月31日  
構造・規模: RC造・4F、施工床面積: 1,998.30㎡



(仮称)H邸新築工事  
設計者: 自社  
完成日: 2018年3月30日、構造・規模: W造・2F

## 進行中現場

- 大阪府警第二方面機動警ら隊庁舎及び改築工事
- 大阪府宮堺三原台第1期高層住宅(建て替え)新築工事(第5工区)
- 大阪府宮高倉台第4住宅外1件エレベーター棟増築工事
- 東喜連第2住宅1号館(1区)建設工事
- 粉浜学園建設工事(2期)
- 片町マンション新築工事
- 東香里丘幼稚園建替えプロジェクト
- (仮称)都島内代町マンション新築工事
- 有限会社テクノコンゴ一本社・工場新築工事
- (仮称)ラグゼ服部本町新築工事
- 大宮通りマンション新築工事
- いろはマンション新築工事
- 新包装技術開発センター新築工事
- なかもず動物病院併用住宅新築工事



## 森長工務店ホームページリニューアルします!

ホームページのリニューアルが10月初旬に完成します! 構想1年、制作半年以上をかけて、当社の考え、思いがより伝わるようなホームページを目指しました。

今の時代、お客さまやビジネスパートナーの皆様へ正確な情報をお届けすることが非常に大切になっています。

<http://www.morinaga-net.co.jp/>

当社も、業歴が70年を超え、歴史や実績、そして事業にける想いを改めて皆様にお伝えしたいと考えて、今回のリニューアルに至りました。

デザインやコンテンツを一新し、お客様やビジネスパートナーの皆様への心に寄り添えるようなホームページとなっております。ぜひ一度ご覧ください。

※下記URLよりご覧いただけます。



株式会社 ハウストレード  
代表取締役 早田 直樹様

弊社、株式会社ハウストレードは、不動産業を主に、平成16年11月に設立(前身は住宅は、平成4年1月設立)しお客様に喜んでいただける住まい造りを信念に、約26年営んでまいりました。当初は建売住宅を主に建築・販売をしておりましたが、時代の流れもあり、中古の一棟ビル等の買取り及び、リノベーション事業へ変更し、事業としても拡大してきました。そのような事業変革の中、更なる新事業の環境として、新築賃貸マンションを建設することになりました。

初は営業担当の伊藤さんに、面談してもらい人柄も良く丁寧な打ち合わせや仕事の進め方などから信頼し、平成28年に1棟目を依頼しました。現場担当をしてくれた手嶋さんも、近隣住民の方達への対応など、大変な事もありましたが、森長さんらしい誠実な進め方で無事完成に到りました。完成後はメンテナンス等、お客様センターの方や手嶋さんがこまめに来てくれて安心した資産として保有できております。一棟目の成功で只今2棟目、3棟目も森長さんに依頼し同時に建設中です。現在の監督は山崎さんが担当してくれていますが、1棟目同様素晴らしい対応の中



での施工をしていただいています。今後も森長さんとなら安心して当社の資産を増やしていける事を確信しております。良い建物を建築する事が、長い目で見て街の繁栄に繋がると思いますので、これからどうぞよろしくお願ひします。